

会 議 録

会議名	令和5年度 第3回 星が丘地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時	令和5年9月17日(日) 午前10時00分～午前11時15分		
開催場所	星が丘一丁目自治会館 (Zoom と併用)		
出席者	委員	15人 (別紙のとおり)	
	その他		
	事務局	4人 (中央6地区まちづくりセンター所長ほか2人、地域活力推進員)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可 の場合は、その理由			
会議次第	1 開 会 2 あいさつ 3 議 題 (1) 星が丘地区の課題について (2) 自治会回覧板のDX化について (地域活性化事業交付金) (3) 星が丘地区第46回ふるさとまつり・第13回ふれあいフェスティバル進捗状況について (4) その他 ・すずかけの木の利活用について 4 閉 会		

議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、□は申請団体の発言)

1 開 会

2 あいさつ

竹田会長あいさつ

3 議題

(1) 星が丘地区の課題について

事務局から、星が丘地区の課題について資料に基づき説明した。

<主な意見・質疑>

【「持続可能な事業・団体運営について」星が丘地区としてのスローガンについて】

○先日、PTAと警察、市役所と一緒に交通安全の活動を行ったが、若い人も活躍していた。知らないだけで、活躍している人はいるので、若い人たちの芽をつぶさずに、皆で支えあい協力する体制を整えていくべきだと思う。

○子ども会が解散した所もあるが、未来を考えると子ども会は大切な団体である。自治会の関わり方で子ども会の活動が左右することもあるので、自治会連合会としても、しっかりと子ども会の活動が存続できるよう支えていくべきだと思う。

○星が丘地区老人クラブ連合会では高齢化が顕著になっており、後任がいない状況が続いている。老人クラブ連合会自体の在り方を変える必要があると思う。

○役員負担軽減として、LINEグループを使って役員同士の協議をしている自治会が多い。

【気軽な生活相談会の開催】

○千代田5丁目にフリースペースとして地域に貸出を予定している場所があり、近隣の老人クラブではスペースを活用してカラオケを行う予定とのこと。

⇒○家から遠い人は利用しづらい点もある。

【イベント関係について】

○地域包括支援センターからの情報提供として、「みんな元気に！あるき隊！」を継続して実施しており、9月2日から記入カードが11枚目に突入した人がいる。

(2) 自治会回覧板のDX化について（地域活性化事業交付金）

申請団体から、地域活性化事業交付金の新規事業「自治会回覧板のDX化」について、資料に基づき事業目的や内容を説明し、地域課題の解決に向け、意見を伺った。

<主な意見・質疑>

○地域活性化事業交付金が終了する4年目以降は、維持費などはどうするのか。

⇒□まずは事業の振り返りをし、継続してメルマガ配信を行うのか、あるいは、あまり利用者がいないからやめるのか、事業の方向性を決めたい。継続するならば、各自治会の負担か地区自治会連合会の負担になるのかなど、今後検討が必要である。いずれにしても、費用は発生する。

○メルマガを登録した後、自治会を脱退した人がいた場合はどうなるのか。

⇒□自治会からの連絡があれば、脱退した人の配信停止を行う。

⇒○資料の事業目的や内容の欄では、「自治会未加入者にも自治会活動を知ってもらう」といった趣旨の記載がある。自治会に加入していない人にもメルマガを提供する意味ではないのか。

⇒□メルマガではなく、地区連のホームページに掲載する内容から情報を得てもらう。書き方については訂正する。

○LINEを使えるようになって便利になった。まだ不慣れな人も、これを機会にスマホを使ってもらえたら良いと思う。

(3) 星が丘地区第46回ふるさとまつり・第13回ふれあいフェスティバル進捗状況について

竹田会長から、星が丘地区第46回ふるさとまつり・第13回ふれあいフェスティバルの進捗状況について資料に基づき説明した。

また、以下の事項を補足説明した。

・抽選会では、小学生以下を対象に、当日の午前10時から午前11時15分まで抽選券を配布する予定である。抽選方法では、ステージ上で引いた数字と抽選番号の末尾が一緒の人を当選者とする。数字を引く方法は検討中である。

・当選者は13時までに抽選券と金券を交換してもらう。

・模擬店では、今年度初出店として、防災物品の展示を行う団体がある。

<主な意見・質疑>

特になし。

(4) その他

事務局にて、星が丘公民館の改修工事に伴い、先日伐採されたすずかけの木の利活用について、資料に基づき説明した。

<主な意見・質疑>

○乾燥の時間が必要で、年度内では公民館内の看板（サイン）ぐらいしか作れないとのこと。来年度の地域活性化事業交付金の活用が可能であれば、乾燥時間を取ることができるので、積み木や大きい物でも作れそう。

○柔らかい木は、まな板に適している。椅子や机は重たくなりやすいので、取り扱いが難しいと思う。

⇒○公民館にあった木なので、例えば、まな板でも公民館の料理室に置くなどして、皆で使える物が良い。積み木は子どもセンターに寄贈するなどして、皆が使っていく中で、公民館のシンボルとして「すずかけの木」があったことを引継いでいけたら良いと思う。

<結果>

すずかけの木を利活用する案があれば、次回のまちづくり会議までに事務局へ連絡することになった。

4 閉 会

以 上

星が丘地区まちづくり会議委員出欠席名簿

No.	団 体 等	代表者氏名	団体での役職	出欠席
1	地区自治会連合会	◎竹田 幹夫	会長	出席
2	公民館	○後藤 陽子	館長	出席
3	地区社会福祉協議会	○坂本 洋三	会長	出席
4	地区民生委員児童委員協議会	八木 鉄雄	会長	出席
5	地区青少年健全育成協議会	井上 アヤ子	副会長	出席
6	地区子ども会育成連絡協議会	近藤 大助	会長	出席
7	星が丘小学校PTA	岡本 浩三	会長	出席 (Zoom)
8	青少年指導委員	高畑 由美子	地区長	出席
9	スポーツ推進委員	伊藤 福實	委員	出席
10	健康づくり普及員協議会	杉原 美智子	委員	出席
11	地区老人クラブ連合会	石黒 雄彦	会長	出席
12	地域包括支援センター	柳下 恭子	センター長	出席
13	地区交通安全母の会	富倉 亜紀	会長	出席 (Zoom)
14	消防団第4分団第4部後援会	立山 均	会長	欠席
15	相模原交通安全協会星が丘支部	岩本 義昭	支部長	欠席
16	有識者	奥山 憲雄		出席 (Zoom)
17	公募	杉本 千枝子		出席

※◎、○はまちづくり会議での役職（◎：会長、○：副会長）